

平成25年7月30日
水道事業審議会
議題(1)

平成 2 5 年度の事業計画

(平成 2 5 年度当初予算)

1 水道事業

(単位：千円)

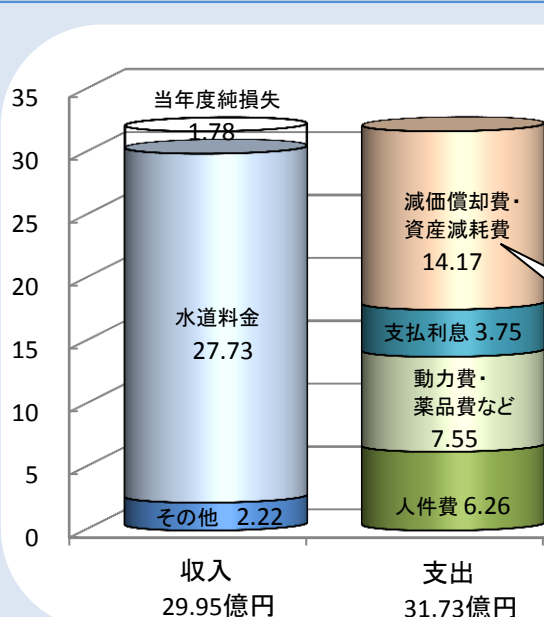
区 分		H25当初予算	H24当初予算	増 減		備 考
				金 額	伸び率(%)	
収益的 収 支	収益的收入	2,994,850	3,084,731	△89,881	△2.9	三洋電機再編等に伴う給水収益の減など。
	収益的支出	3,172,883 うち減価償却費1,324,952	3,212,845 うち減価償却費1,332,425	△39,962 うち減価償却費△7,473	△1.2	企業債を繰上償還したことに伴う企業債利息の減など。
	差引	△178,033	△128,114	△49,919		
資本的 収 支	資本金収入	1,363,958	1,043,122	320,836	30.8	河原インター山手工業団地に伴う出資金、工事負担金の増など。
	資本金支出	2,552,763	2,551,897	866	0.0	河原インター山手工業団地に伴う工事請負費の増や繰上償還したことによる企業債償還金の減など。
	差引	△1,188,805	△1,508,775	319,970		差引不足額1,188,805千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんする。
財政規模 (収益的支出 ＋資本金支出)		5,725,646	5,764,742	△39,096	△0.7	

■ 平成25年度水道事業予算

水道事業の予算は、事業の運営や施設の管理にかかわる収益的収支と施設の新設や更新などにかかわる資本的収支に区分されます。財政規模は収益的支出と資本的支出を合計したものです。(57億2600万円、前年度比0.7%減)

○収益的収支の予算

事業の運営や施設の管理にかかわる収支

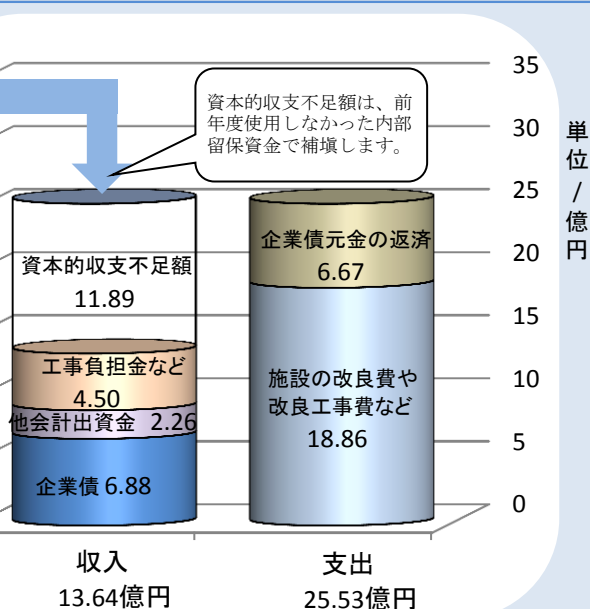


前年度使用しなかった内部留保資金
15.84

減価償却費・資産減耗費は費用として計上しますが、現金支出は伴わないため、内部留保資金となります。

○資本的収支の予算

施設の新設や更新にかかわる収支



資本的収支不足額は、前年度使用しなかった内部留保資金で補填します。

単位 / 億円

用語の解説

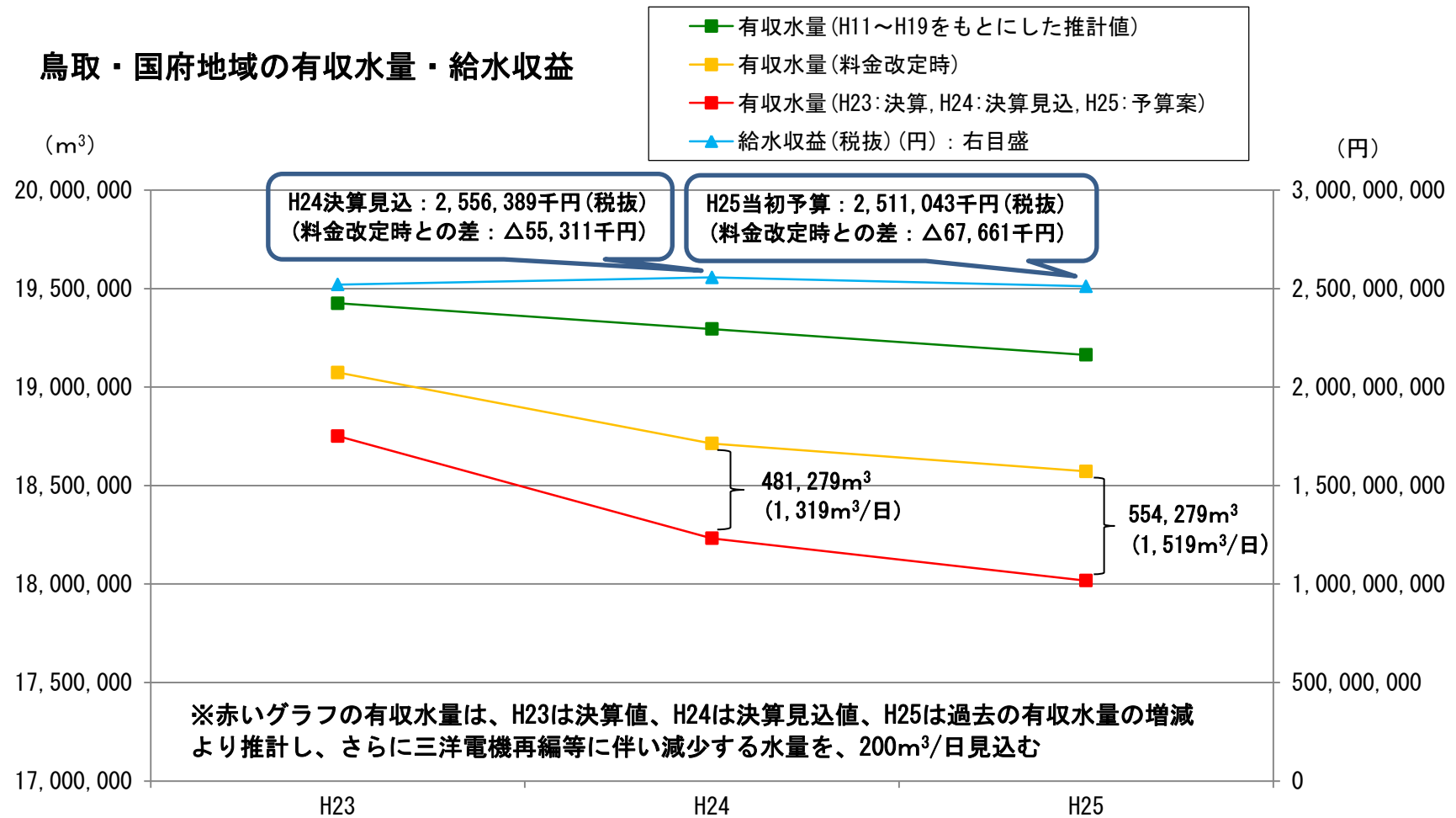
収益的収支

動力費	水道水をお届けするために必要な電気料金
支払利息	企業債(借入金)の利息
減価償却費	水道施設の新設や更新に使ったお金を一度に費用としないで、定められた耐用年数に応じて毎年少しずつ費用化する方法です。このお金は内部留保資金となり、施設を建設するために借り入れた元金返済のための資金や、古くなった施設の更新・改良のための資金となります。
資産減耗費	施設を廃棄する場合、減価償却後の残存価格を費用として計上するものです。

資本的収支

企業債	施設の新設や更新のための借入金
他会計出資金	鳥取市一般会計から水道事業会計への繰入金(鳥取市一般会計には、出資金の2分の1が交付税措置されます。)

鳥取・国府地域の有収水量・給水収益



(単位 : 有収水量 : m³)

	H23	H24	H25
給水収益 (税抜) (円) : 右目盛	2,519,919,866	2,556,389,099	2,511,043,545
有収水量 (H11～H19をもとにした推計値)	19,425,172	19,294,309	19,163,446
有収水量 (料金改定時)	19,073,887	18,713,370	18,571,853
有収水量 (H23: 決算, H24: 決算見込, H25: 予算案)	18,751,312	18,232,091	18,017,574

平成 23 年度決算、平成 24 年度決算見込及び平成 25 年度当初予算案と財政計画との差

【収益的収支】

(単位：千円)

		H23			H24			H25		
		決算 (税抜)	財政計画	財政計画 との差	決算見込 (税抜)	財政計画	財政計画 との差	予算案 (税抜)	財政計画	財政計画 との差
収益的収入	給水収益	2,643,545	2,686,920	△43,375	2,684,715	2,750,619	△65,904	2,641,042	2,720,476	△79,434
	鳥取・国府	2,519,920	2,555,135	△35,215	2,556,389	2,611,700	△55,311	2,511,043	2,578,704	△67,661
	河原	67,531	74,711	△7,180	68,914	78,276	△9,362	69,925	81,841	△11,916
	青谷	56,094	57,074	△980	59,412	60,643	△1,231	60,074	59,931	143
	その他収益	242,462	189,432	53,030	229,383	187,803	41,580	214,933	186,451	28,482
	計	2,886,007	2,876,352	9,655	2,914,098	2,938,422	△24,324	2,855,975	2,906,927	△50,952
収益的支出		3,065,541	3,118,052	△52,511	3,102,522	3,114,442	△11,920	3,088,830	3,126,326	△37,496
当年度損益		△179,534	△241,700	62,166	△188,424	△176,020	△12,404	△232,855	△219,399	△13,456

【資本的収支】

(単位：千円)

		H23			H24			H25		
		決算 (税込)	財政計画	財政計画 との差	決算見込 (税込)	財政計画	財政計画 との差	予算案 (税込)	財政計画	財政計画 との差
資本的収入		755,425	808,270	△52,845	894,923	1,150,134	△255,211	1,363,958	1,325,017	38,941
資本的支出		2,067,342	2,212,985	△145,643	2,488,627	2,899,074	△410,447	2,552,763	2,647,831	△95,068
収支差引不足額		1,311,917	1,404,715	△92,798	1,593,704	1,748,940	△155,236	1,188,805	1,322,814	△134,009

【年度末資金残高】

計	1,788,111	1,558,116	229,995	1,462,538	1,155,965	306,573	1,520,088	1,164,119	355,969
---	-----------	-----------	---------	-----------	-----------	---------	-----------	-----------	---------

平成 2 5 年度当初予算事業別概要

年 度	H 2 5	会 計	水道事業会計	所 属	水道局
-----	-------	-----	--------	-----	-----

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	第 8 回拡張事業
---	-------	---	-------	-----	-----------

事業の概要

○配水施設整備費 996,976 千円 (H24当初 701,025千円)
 (平成 2 5 年度当初予算について (予算関連図面) P1～P3参照)

●工事請負費 951,500 千円

・河原インター山手工業団地配水施設整備 629,000 千円

河原インター山手工業団地への安定給水を確保するため、江山浄水場から工業団地までの間の配水施設整備を実施する。
 平成 2 5 年度は、片山ポンプ場関連及び袋河原橋ほかの送水管添架工事を中心に整備を行う。

・米里・津ノ井系送配水施設整備 265,000 千円

鳥取県施工の源太橋拡幅・補修工事に伴い、平成 2 5 年度から 2 6 年度で、源太橋に添架している水道管を添架替する。
 また、源太橋左岸の通行規制期間内に、米里系及び津ノ井系送水管を整備する。

・丸山・中ノ郷系送配水施設整備 44,500 千円

平成 2 4 年度に引き続き、丸山系送水管の整備と、上町系・中ノ郷系配水区域の配水連絡管の整備を行う。

・その他の配水施設整備 13,000 千円

●委託料 5,500 千円
 丸山町地内保護管推進設計業務ほか。

●その他人件費等 39,976 千円

区 分		本年度
財 源 内 訳	企業債	532,800
	出資金	226,300
	工事負担金	236,388
	自己財源等	1,488
計		996,976

平成 2 5 年度当初予算事業別概要

年 度	H 2 5	会 計	水道事業会計	所 属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	配水管等改良事業

事業の概要

○配水工事費 697,811 千円 (H24当初 686,335千円)

災害発生時においても水道による安定給水の確保が市民生活や社会活動にきわめて重要となっていることを踏まえ、水道施設等の耐震化や、水道管路情報管理システムの構築を着実に進める。

●工事請負費 559,931 千円

・震災対策整備事業（老朽鑄鉄管ほか更新） 191,300 千円

老朽管改良は、漏水多発管路、幹線管路とし、耐震管路及び準耐震管路との管網形成（ネットワーク）可能なものを優先する。また、工事の実施にあたっては他の事業者との同時施工等によりコストの縮減を図る。

・鳥取・国府地域 180,000 千円
 ・青谷地域 11,300 千円

・鉛製給水管更新事業 136,000 千円

漏水事故の多くは鉛管から発生しており、また鉛の水質基準が強化されていることなど今後も最優先事業として取り組む必要がある。

平成 2 5 年度の鉛製給水管の更新は、起債事業により約 9 4 0 件の布設替を行う。工事の実施にあたっては、他の事業者の道路改良工事との同時施工等によりコストの縮減を図り、早期の鉛製給水管解消に努める。

・その他の工事請負費（原因者工事等） 232,631 千円

●委託料 59,144 千円

・水道管路情報管理システムの構築 26,661 千円

・鳥取・国府地域
 管路図及び管路情報の表示、検索などを迅速に行うことができる、水道管路情報管理システムを平成 2 4 年度から平成 2 6 年度までの債務負担で構築する。
 また、管路情報が不明な現地調査も行う。

・河原地域
 管路情報入力に備え、事前に管路情報の整理などを行う。

・その他の委託料（水管橋耐震診断業務等） 32,483 千円

●人件費等 78,736 千円

区 分	本年度
財 源 内 訳	
企業債	136,000
他会計補助金	0
工事負担金	168,531
自己財源等	393,280
計	697,811

平成25年度当初予算事業別概要

年 度	H 2 5	会 計	水道事業会計	所 属	水道局
-----	-------	-----	--------	-----	-----

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	諸施設整備事業
---	-------	---	-------	-----	---------

事業の概要

○機械及び装置改良費、配水工事費

172,676 千円 (H24当初 118,378千円)

老朽化した施設の更新については、計画的・効率的に実施して、水道水の安定的な供給を図ることとしており、平成25年度は、導送水管が埋設されている、叶水源地に近接した用地を取得することや老朽化したポンプの取り替えなどを行う。

機械及び装置改良費（主なもの）

津ノ井ポンプ場No.1・2ポンプ取替工事	48,225 千円
賀露配水地UPS装置蓄電池取替工事	4,993 千円
※UPS装置：無停電電源装置	
小倉第2加圧ポンプ場送水ポンプ取替工事（河原）	7,119 千円

その他（主なもの）

配水池耐震診断業務（丸山調整池・砂丘No.1配水池）	5,030 千円
面影配水池改修工事	25,000 千円
導送水管埋設用地取得業務	53,400 千円

（平成25年度当初予算について（予算関連図面） P4～P5参照）

区 分		本年度
財 源 内 訳	自己財源等	172,676
	計	172,676

平成25年度当初予算事業別概要

年 度	H 2 5	会 計	水道事業会計	所 属	水道局
-----	-------	-----	--------	-----	-----

款		項		事業名	その他の事業及び新規施策等
---	--	---	--	-----	---------------

事業の概要

- | | | | |
|---|---|---|---|
| <p>(1) 有収率の向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漏水調査（鳥取地域市街及び西部、河原地域） ・ 公道漏水修理（配水管及び給水管漏水修理） ・ 量水器の購入費、修繕費及び取替委託料 | [| <p>136,383 千円 (H24当初 142,006千円)</p> <p>9,000 千円</p> <p>83,500 千円</p> <p>43,883 千円</p> |] |
| <p>(2) 水質検査の委託</p> <p>19,546 千円 (H24当初 13,372千円)</p> | | | |
| <p>(3) 広報活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市報折り込みパンフレット作成 ・ 水道週間行事、ホームページ関係等 | [| <p>6,609 千円 (H24当初 6,318千円)</p> <p>4,388 千円</p> <p>2,221 千円</p> |] |
| <p>(4) 施設・設備の修繕及び保全工事（修繕費及び工事請負費）</p> <p>42,339 千円 (H24当初 35,934千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 向国安水源地導水No.2・4ポンプ修繕工事ほか | | | |

区 分		本年度
財 源 内 訳	自己財源等	205,877
	計	205,877

平成２５年度当初予算事業別概要

年 度	H 2 5	会 計	水道事業会計	所 属	水道局
-----	-------	-----	--------	-----	-----

款		項		事業名	その他の事業及び新規施策等
---	--	---	--	-----	---------------

事業の概要

その他の事業

(1)簡易水道整備事業（事務受託）□

簡易水道事業等を平成２８年度末までに上水道事業へ統合する「簡易水道事業統合計画」に基づき、施設整備に係る事務の一部委任を受け、平成２３年度より、設計、積算、工事監督等の事務を行っている。平成２５年度は福部地域、蔵見上野地域、明治豊実地域の簡易水道の整備を行う。

(2)鳥取市水道事業長期経営構想改定及び基本計画の策定□

上水道へ統合する簡易水道区域の今後の将来計画を含め、鳥取市全体の水需要を考慮した上水道事業の基本計画を作成するとともに、健全な水道事業を経営するため、平成２４年度より「鳥取市水道事業長期経営構想改定及び基本計画策定業務」に着手している。平成２５年度は、業務の中間報告を実施し、議会、水道事業審議会などを通じて意見を求める。

(3)鳥取市水道事業１００周年記念事業関係□

鳥取市水道事業は、大正４年１０月に給水を開始し、平成２７年に１００周年を迎える。このため、平成２７年度を中心とした１００周年記念事業の実施及び鳥取市水道百年史発行を計画している。

区 分	本年度
財	
源	
内	
訳	
計	

2 工業用水道事業

(単位：千円)

区 分		H25当初予算	H24当初予算	増 減		備 考
				金 額	伸び率(%)	
収益的収支	収益的收入	17,412	17,822	△ 410	△2.3	移設工事に伴う負担金の減。
	収益的支出	10,611 うち減価償却費3,511	13,532 うち減価償却費3,501	△ 2,921	△21.6	メーター取替に伴う委託料の減など。
	差引	6,801	4,290	2,511		
資本的収支	資本的收入	0	4,431	△ 4,431		移設工事に伴う負担金の減。
	資本的支出	9,591	17,190	△ 7,599	△ 44.2	工事費の減及び企業債償還金の減。
	差引	△ 9,591	△ 12,759	3,168		差引不足額は、当年度分損益勘定留保資金、利益剰余金で補てんする。
財政規模 (収益的支出 ＋資本的支出)		20,202	30,722	△ 10,520	△34.2	

平成25年度当初予算事業別概要

年 度	H 2 5	会 計	工業用水道事業会計	所 属	水道局
-----	-------	-----	-----------	-----	-----

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	
---	-------	---	-------	-----	--

事業の概要

青谷駅南工業団地内の企業2社に安定した工業用水の供給を行う。

○機械及び装置改良費

2,730 千円 (H24当初 1,680千円)

老朽化した原水濁度計の取替工事を行う。

原水濁度計取替工事

2,730 千円

区 分		本年度
財 源 内 訳	自己財源等	2,730
	計	2,730